

<行事について>

◎先日のお手紙でのお知らせの通り、5月の保育参観は中止としました。15日(土)は普通保育のお弁当の日に変更となります。保護者会総会も中止とします。

◎ひよこぐみ、ちゅうりっぷぐみ、たんぽぽぐみの誕生日会ですが、集まることで部屋や環境の違いに子どもたちが不安になるなど、しっかりお祝いができないこともあり、保育士で話し合い、小さいクラスは安心した環境(自分のお部屋)でクラスのお友だちからしっかりお祝いしてもらえるように各クラスで行うこととしました。すみれぐみ、ひまわりぐみ、ゆりぐみは集まって行きます。

みつけた、おったよー!!



昨年の5月の園だよりに子どもから「どうして保育園にてんとう虫がおらんのん?」と聞かれたお話を書かせてもらいました。去年は保育士と子どもたちでプランターや畑、花壇でいろいろなものを育てたり、第二園庭をいつでも遊べるようにしたり自然に触れられる環境を作っていました。一年が経ちました。この春、畑のそばで、てんとう虫を見つけて夢中になって探す子どもの姿が見られました。先日はダンゴムシを見つけたという話も聞きました。少しずつ虫が集まってくる環境になってきているんだと嬉しくなりました。子どもたちも身近なところで虫を見つけることができ、とても嬉しい様子です。園外散歩でも一年を通していろいろな植物に気づくことや持って帰れるものを摘んでみるなど自然に触れています。今後も自然に囲まれている保育園のすてきな環境を活かしていけるようにしていきたいです。

お兄ちゃん、お姉ちゃんに憧れて

ゆりぐみが夢中になっている姿がたくさん見られる「泥だんごづくり」。最初は丸くならなかったり、すぐにぼろぼろと崩れてしまうこともありましたが戸外遊びの時間に何度も何度も作り、きれいな泥だんごになる子どもが増えています。作っている時はどうすればすてきになるのか、素材の砂や力加減などはどうしたらいいかなどいろいろ考えながら遊んでいます。そんな姿を見てお友だちも一緒にやってみたり、お友だちとアドバイスをしあったりする姿もあります。そうしたゆりぐみのすてきな泥だんごを見て、ひまわりぐみやすみれぐみの子もやってみようとして作っている姿が4月の後半から見られます。憧れの存在って大切ですね。

泥団子づくりは僕も担任をしていた時に時間を忘れて子どもと夢中になって作ったり、参観日の活動として親子で作る時間を作ったりしたことがあります。大人も夢中になれる泥団子づくり!!ご家庭でもお休みに親子でゆっくり、じっくり楽しんでみるのもいいですね。



て親子で作る時間を作ったりしたことがあります。大人も夢中になれる泥団子づくり!!ご家庭でもお休みに親子でゆっくり、じっくり楽しんでみるのもいいですね。